

まちの

精華町の財政状況公表資料(予算篇)

平成27年度
予算の
あらまし

羅金4盤

精華町の新年度予算が決まったみたいだけど、
僕たち「予算」ってどんなものか
よくわからなくて困っているんだ。



わかりました。
平成27年度の精華町の予算からどんなことが
見えてくるか。一緒に確認していきましょう。

も く じ

予算のおはなし	1~8
平成27年度に実施される主な事業	9~18
町民一人あたりでみる今年の予算	19~20
一般会計予算の推移	21
中期財政見通し	22



ふるさとは ここ精華町と 誇れるまち

まず、今年度の精華町の予算総額を確認しましょう。

一般会計 142億7,000万円
特別会計 109億3,176万円
総 額 252億 176万円



一般会計

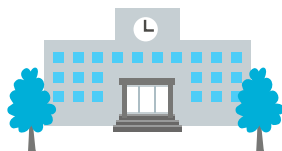
町民の暮らしやまちづくりに必要となる、基本的な行政サービスを行うための会計です。



まちづくり



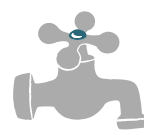
福祉・子育て



教育

特別会計

特定の目的のための会計で、収支を明確にするために、一般会計とは分けて、その収入・支出を経理しているものです。精華町には7つの特別会計があります。



上下水道



病院



介護保険・国民健康保険

◆平成 27 年度予算の特徴

公共施設等の耐震化・防災対策・安全対策による『安全・安心のまちづくり』の実現と、社会保障経費の水準維持に重点をおいた予算

前年度から継続している「安全・安心のまちづくり」のための精華中学校・消防庁舎の建替事業総仕上げ年度として取り組み、また、全国的課題でもある公共施設等の老朽化対策・安全管理対策や、医療・介護・子育てなどの社会保障経費の水準維持に重点をおいた予算としました。

一般会計の予算総額は、精華中学校・消防庁舎の建替事業や新クリーンセンター建設に要する負担金などの増加により、前年度に比べ **10 億 8,000 万円 (8.2%) の増加**となっています。

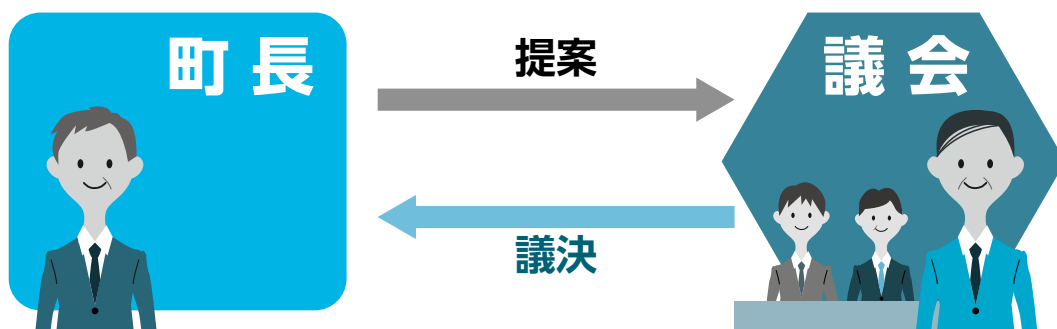
○各大型事業の予算額

精華中学校校舎改築等事業 …………… 約 11.3 億円
 消防庁舎建替事業 …………… 約 4.7 億円
 木津川市新クリーンセンター建設負担金 …… 約 9.8 億円



町の運営には、すごくたくさんのお金が必要なんだね。
これだけの予算をどうやって作るのかな？

予算は、町長が案を作成し、
議会の審議を経て決まります。



新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入があるか、その収入を基にしてどのような行政サービスを行うかを計画し、その費用を見積もります。この見積りが「予算」です。予算は、1年間に町が使うお金の額を決めるのと同時に、町がその年度にどのような仕事をするのかを示すものです。

予算のおはなし

予算が決まるまでの流れ

町長（予算編成作業）	10月	予算編成方針
	11月 ～ 1月	編成作業
	2月中旬	議会への予算案提出
	3月上中旬	予算案の審議
	3月下旬	議決(予算の成立)

まず、各種の計画や町民の意見などに基づき、1年間の行政サービスを検討します。町長は、各担当部署で検討された案を基に最終的な予算案をまとめ、町議会に提案します。

町議会では、提案された予算案について、町議会議員によりいろいろな面から審議したうえで、町議会の議決により、予算を決めます。

急にお金が必要になったときには？

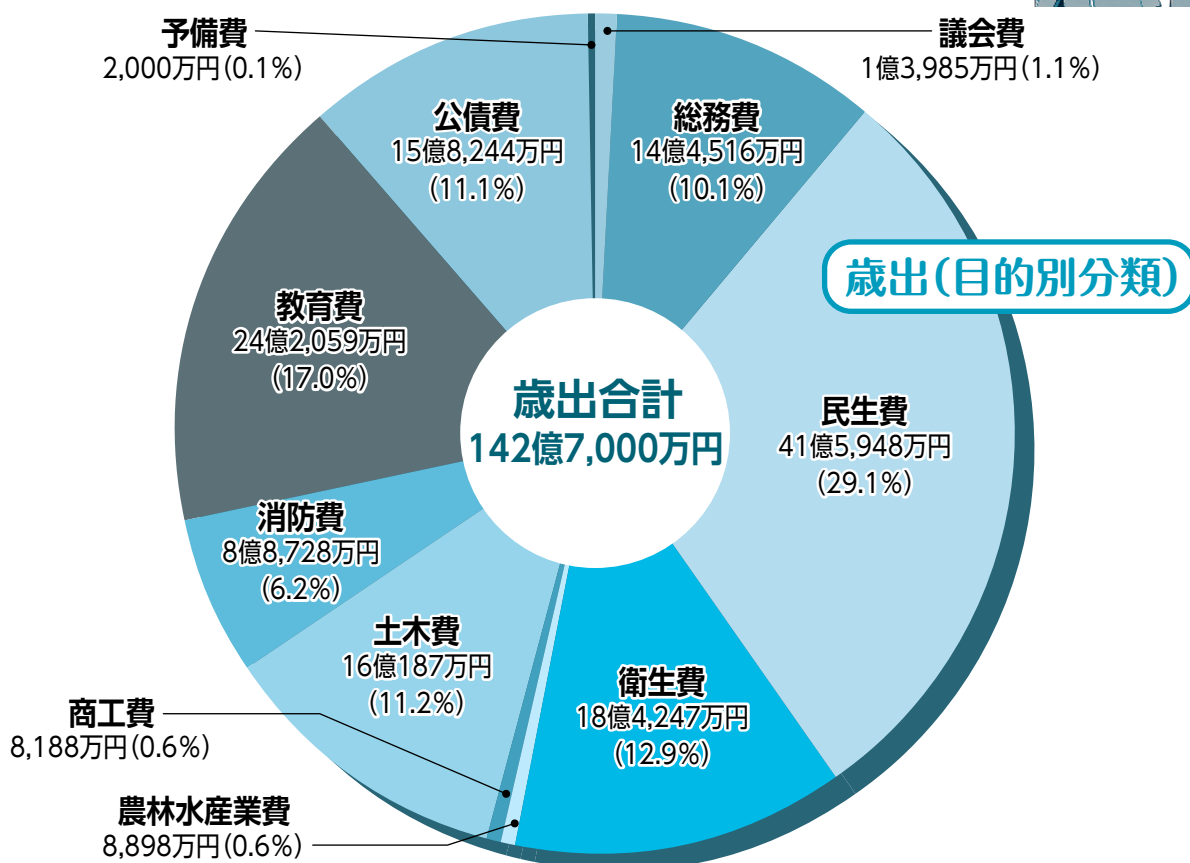


1年の途中で台風などの自然災害により、急にお金を使わなければならなくなったときには、予算を変える必要があります。このような場合にも、町長が変更する予算案をつくり、町議会での議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といい、概ね6月、9月、12月、3月の議会で決定します。



精華町の支出を、福祉や教育、消防など目的ごとに集計したのがこのグラフです。

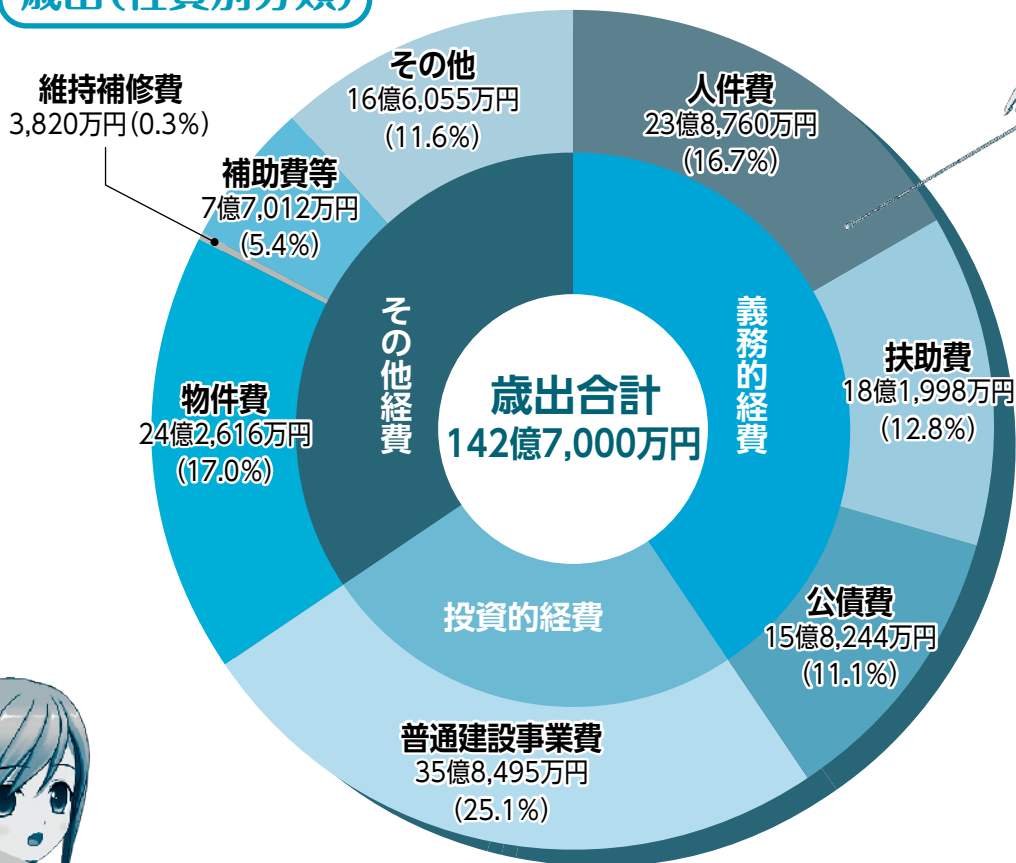
福祉の推進に使われるお金が一番多くて、その次は学校や生涯学習だね。こうして分けるとイメージがわいてくるね。



議会費	町議会の運営に要する経費です。
総務費	町の全般的な管理経費や地域振興などの各種イベントの開催経費、選挙などの経費です。
民生費	高齢者、障害者、児童福祉など、住民福祉の増進に要する経費です。
衛生費	健康診断や予防接種などの保健衛生関係、ごみ処理などの環境衛生関係の経費です。
農林水産業費	農業の振興、農地改良などに要する経費です。
商工費	商工業や、観光振興などに要する経費です。
土木費	道路や河川の改良・維持管理に要する経費のほか、区画整理や都市計画のための経費です。
消防費	住民の生命や財産を守るための救急活動や消防活動のための経費です。
教育費	学校教育や生涯学習、生涯スポーツ、文化財保護などに要する経費や、図書館運営に要する経費です。
公債費	事業を行うために町が借り入れた借金の返済金です。
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えた経費です。

支出は、人件費や物件費などこのグラフのような性質別にも分けられます。

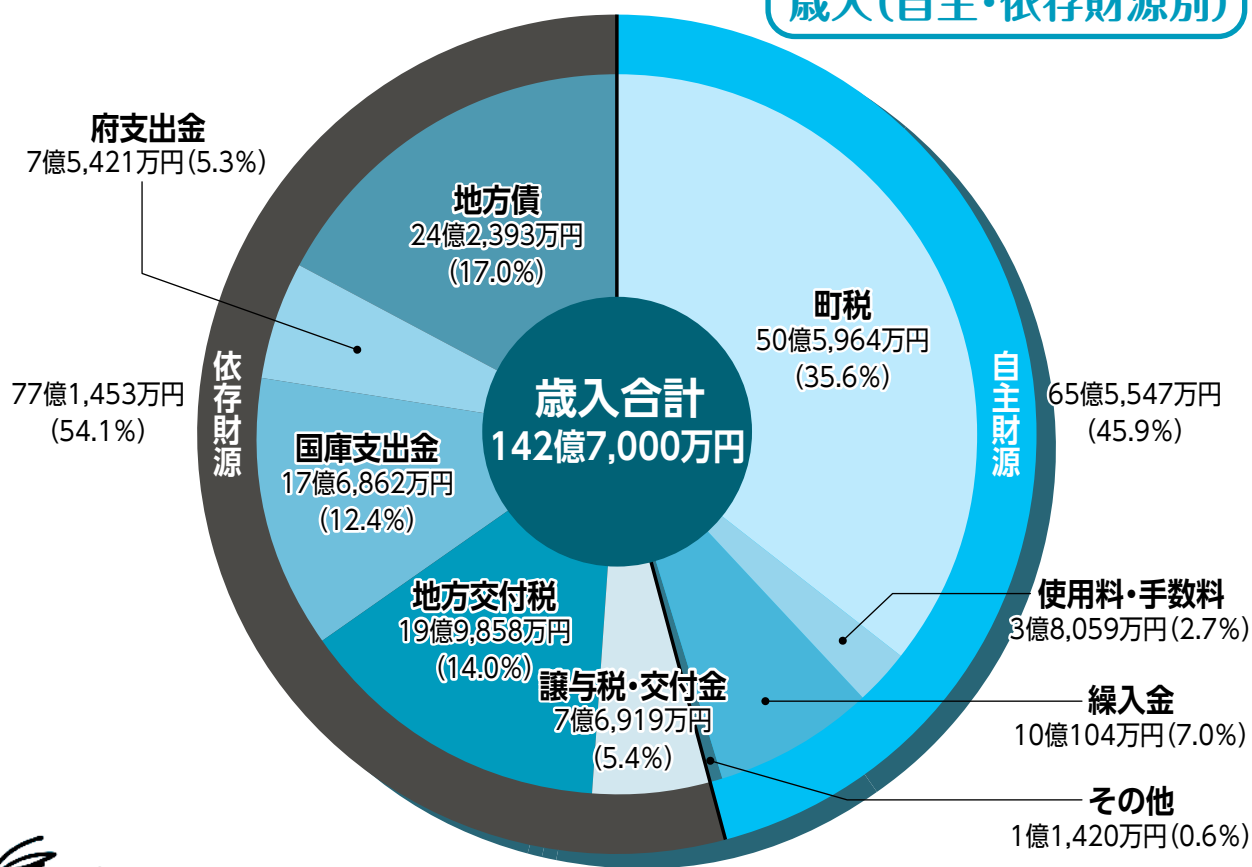
歳出(性質別分類)



義務的経費が増えると町が自由に使えるお金が少なくなってしまうんだね。

義務的経費	毎年度必ず支出が必要になる経費です。
人件費	職員の給料などに要する経費です。
扶助費	児童手当、乳幼児・高齢者・重度心身障害者などの福祉サービスに要する経費です。
公債費	事業を行うために町が借り入れた借金の返済金です。
投資的経費	公共施設や都市基盤などの社会資本の整備に要する経費です。
普通建設事業費	道路や学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備に要する経費です。
その他経費	その他の経費です。
物件費	光熱水費、消耗品費などの事務経費や様々な委託費などです。
維持補修費	施設の維持管理のための経費です。
補助費等	個人や団体などに助成する補助金や一部事務組合などに対する負担金などです。
その他	積立金、貸付金、予備費、繰出金等の経費です。

歳入(自主・依存財源別)



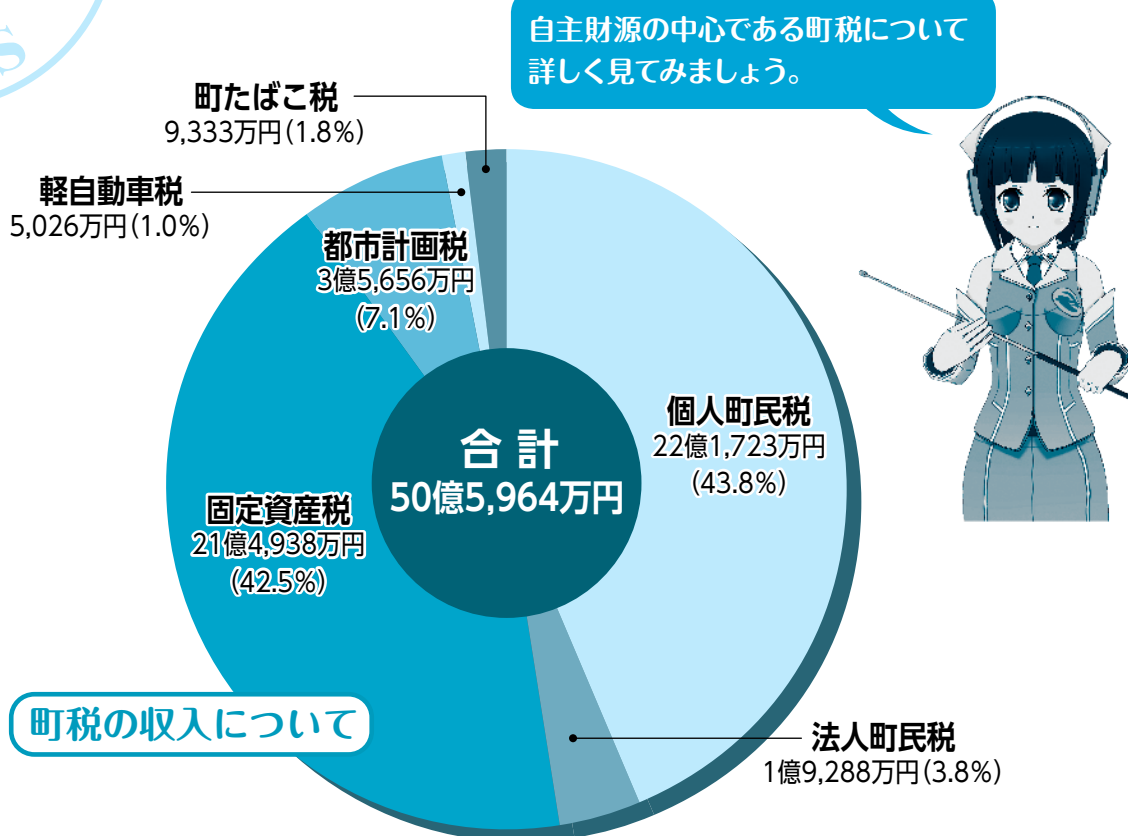
収入も種類ごとに分けることができるんだね。

精華町の収入の約半分は依存財源。
さらなる自主財源の確保が課題です。



予算のおはなし

自主財源	町が自主的に調達できる収入のことです。
町税	みなさまから精華町に納めていただく税金です。
使用料・手数料	町の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。
繰入金	他の特別会計や基金などから入ってくるお金です。
その他	寄附金、不動産の売り払いなどの財産収入、前年度からの繰越金などです。
依存財源	国や府を通じて一定の基準や割り当てにより配分される収入です。
譲与税・交付金	自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金などです。
地方交付税	国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税)の中から町の財政需要に応じて交付されるお金です。
国庫支出金	国からの補助金や負担金です。
府支出金	京都府からの補助金や負担金です。
地方債	銀行などからの借入れ(借金)です。



町税には課税の方法や対象により種類があります。収入の状況に応じて町民が負担する町民税、法人事業者が利益などに応じて負担する法人町民税、土地や家屋などの評価額に応じて所有者が負担する固定資産税や都市計画税などがあります。

平成27年度の都市計画税は、こんな事業に使う予定です。

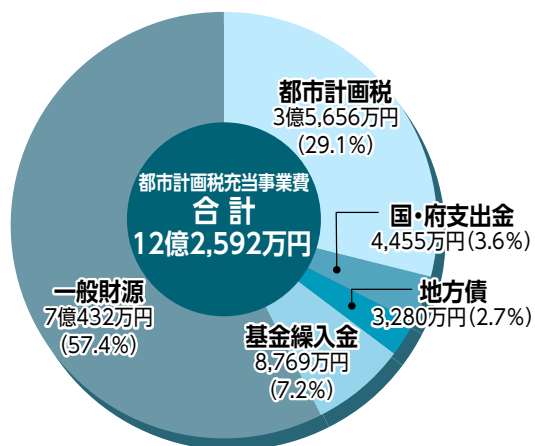
(単位: 万円)

	都市計画税 充当事業費	都市計画税 充当予定額
狛田駅東特定土地区画整理事業	16,869	365
都市計画事業充当地方債償還金	33,688	33,688
公共下水道事業 (一般会計からの繰出金)	72,035	1,603
合 計	122,592	35,656

都市計画税のつかいみち

都市計画税は快適で住みよい街づくりのために、都市計画事業や土地区画整理事業を行う費用の一部に充てるための目的税として課税される税金です。

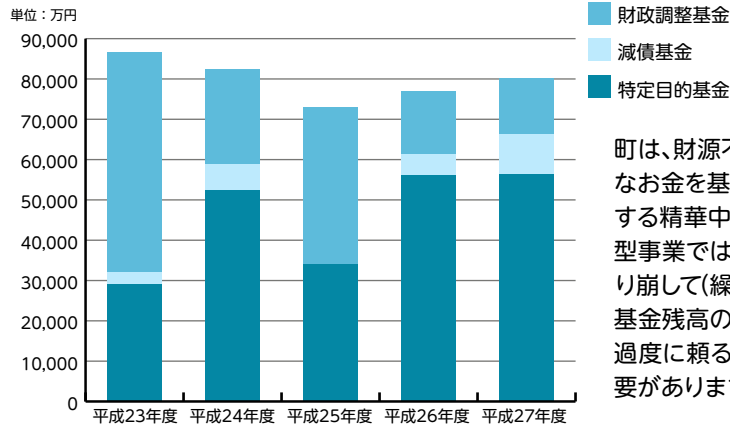
都市計画税は、都市計画道路などの交通施設、下水道、公園といった都市施設の整備を推進するうえで重要な財源となっています。





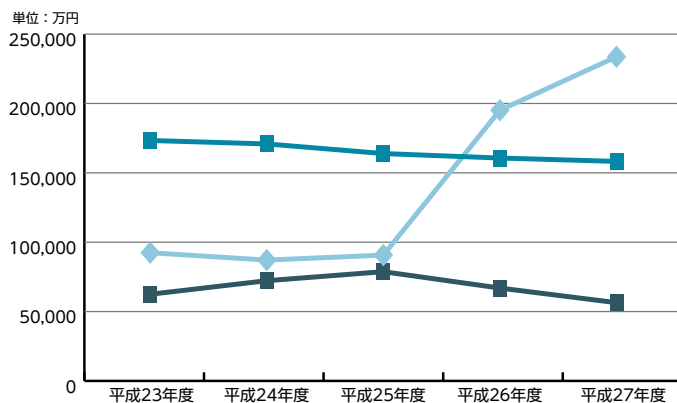
142億7,000万円なんていう大金を用意できるってすごいなあ。

そうですね。ただ、収入の中には貯金の取崩しや借金によるものも含まれています。それぞれ確認しましょう。



基金繰入額の推移 (一般会計・当初予算)

町は、財源不足への対応や特定の事業を行うため、必要なお金を基金(貯金)として準備しています。今年度実施する精華中学校改築事業や消防庁舎建替事業などの大型事業では、これまで計画的に積み立ててきたお金を取り崩して(繰入)、事業費の一部に充てています。基金残高の減少は予算の硬直化につながるため、基金に過度に頼ることなく、計画的な財政運営に努めていく必要があります。



地方債発行額と返済額の推移 (一般会計・当初予算)

町では、公共施設の建設などに必要な費用の一部を、地方債(借金)で賄っています。公共施設は、建設後何年にも渡って利用されるため、将来世代にも借金の返済という形で費用を分担していただくという意味があります。ただし、多額の地方債の発行は将来世代への過度の負担となってしまうため、自律的で持続可能な財政運営に向け、引き続き行政改革の推進に努めていきます。

地方債を発行しないで事業を行うと…

建設するときの町民が全額負担し、将来の町民は負担なしに



地方債を発行すると…

将来の町民も公平に建設費用を負担



基金や債務の残高については、平成27年10月発行予定の「決算のあらまし」でお伝えします。

国民健康保険事業 特別会計

↑
19.1%
UP

40億3,068万円

国民健康保険の運営(被保険者に対する国民健康保険料の収納や保険給付費など)にかかる収支を、一般会計と同じ公会計方式で経理しています。

それぞれの特別会計の
予算総額についても
確認しておきましょう。



後期高齢者医療 特別会計

↑
10.6%
UP

3億4,540万円

京都府後期高齢者医療広域連合に代わり後期高齢者医療制度の被保険者に対する保険料を徴収し広域連合へ納付する費用などにかかる収支を、一般会計と同じ公会計方式で経理しています。

介護保険事業 特別会計

↑
10.4%
UP

23億9,967万円

介護保険の運営(被保険者に対する保険料の収納や介護給付費など)にかかる収支を、一般会計と同じ公会計方式で経理しています。

国民健康保険病院事業 特別会計

↑
19.9%
UP

1億7,610万円

精華町国民健康保険病院の運営にかかる収支を、企業会計方式で経理しています。

簡易水道事業 特別会計

↑
112.9%
UP

7,720万円

簡易水道(旭地区への給水)の運営にかかる収支を、一般会計と同じ公会計方式で経理しています。

水道事業との統合を進めています。

水道事業 特別会計

↓
74.6%
DOWN

17億2,381万円

水道の給水にかかる施設整備や管理などの運営にかかる収支を、企業会計方式で経理しています。

前年度の会計制度の変更により、非現金支出で大幅減となっています。

公共下水道事業 特別会計

↑
3.3%
UP

21億7,890万円

公共下水道としての汚水の処理や処理施設の整備と管理、また雨水の排水施設の整備と管理などの運営にかかる収支を、一般会計と同じ公会計方式で経理しています。

平成27年度に実施される主な事業



予算の金額はわかったけど、具体的にはどんなことに使われるのかな？

第5次総合計画の施策の体系に沿って、平成27年度に実施される主な事業を確認しましょう。



(新) …新規事業

1章 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり

1節 けいはんな学研都市

関西文化学術研究都市の建設推進、産業集積による都市ブランドの発信、地域経済の活性化と雇用機会の創出を図るため、企業立地促進条例に基づく支援制度を継続し、特別用途地区の規制緩和も追い風としながら「企業誘致促進事業」を展開し、立地後においても広域連携の取り組みを促進します。

産業総合支援拠点「新産業創出交流センター」への参画を継続し、産学官連携のコーディネート事業を推進することで学研都市の活性化を図るほか、「けいはんな学研都市活性化促進協議会」へ参画し、けいはんなプラザを拠点とした学研都市の広域的な文化・学術・地域振興の活動を促進します。

文化学術研究都市として文化振興を図り、文化にふれ親しむ機会を提供するため、「けいはんな学研都市文化振興事業」として各コンサート等を開催し、また、学研都市のシンボル施設を活用して「せいか祭り」を開催し、まちの活性化と賑わいを創出します。



せいか祭り

2節 産業

町農業委員会と連携し、担い手の育成を図り、都市近郊型農業を促進し、遊休農地の活用推進に取り組めます。

農業振興の取り組みとして、精華町ブランド認証制度の継続による地産地消の推進や担い手農家の育成を図るための青年層の新規就農者に対する支援を引き続き行います。また、農業活性化に向けた活動の拠点となる地域資源総合管理センター「華工房」において、地元農産物を加工した特産品の開発研究や販路の拡大に努めます。

農業基盤の整備を図るため、地元区、水利組合及び川西土地改良区などが行う土地改良施設の維持修繕や改良工事に対して補助を行います。

町内商工業の振興のため、その中心的活動組織である商工会に対し、運営及びプレミアム商品券発行事業への助成を行うとともに、中小企業の経営安定を図るため、保証料・利子の補給制度を継続します。



いちご園



地元農産物を加工した特産品

3節 まちなみ

町北部地域の玄関口として、狛田駅へのアクセス道路と駅前広場や宅地整地工事などの整備を行い、安全で快適な居住環境形成のため、引き続き**狛田駅東特定土地地区画整理事業（1億6,869万円）**を推進します。

地区計画等により、建築物の敷地面積の最低限度や壁面の位置などを制限することにより、良好な住環境の形成を図ります。

自然の豊かさが感じられるまちなみを目指し、広く地域や住民に親しまれ、自然の恵みや姿かたちを体感できる憩いの場となる里山の保全、森林整備活動を引き続き進めます。



「せいか里山」保全活動

4節 道路・公共交通

道路では、周辺住民の生活の利便性向上や歩行者の安全を確保するため、歩道整備を行う菅井・菱田線、狛田駅周辺の道路改良を行う僧坊・前川線、京都府の煤谷川改修にあわせて整備を行う下狛 10 号線や **(新)茶屋前橋の架け替えを行う滝ノ鼻・本庄線** などについて、道路整備 (1 億 3,550 万円) を推進します。

また、道路インフラの老朽化・維持管理問題への対策として、**(新)道路付属物点検 (1,000 万円) 及び (新)橋りょう点検 (1,200 万円)** を実施するとともに、**(新)道路照明の LED 化 (1,000 万円)** を実施することによりライフサイクルコストの削減と環境負荷の軽減を図ります。



町内各所にかかる橋りょう

ます。

公共下水道の整備と併せた道路整備なども含めて、各地域での生活道路の改良を順次進めます。

高齢者や交通弱者の足として、公益性の高い施設を結び、地域交流の促進を図り、福祉を推進するため、コミュニティバスの実証運行を継続します。

5節 住環境

町内の建築物の耐震化率を向上させるため、国と京都府の補助制度を活用しながら、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事に対する助成制度を継続し、耐震改修の普及、啓発を推進します。

安全で安心な飲料水の安定した供給を目指し、水道施設の計画的な整備や維持管理の徹底を図り、上水道事業の長期的な安定経営を推進します。また、上水道と簡易水道の統合整備事業について、前年度から継続して取り組み、平成 27 年度中の完了を予定しています。

木津川上流流域下水道事業 (京都府) や、流域関連精華町公共下水道事業計画 (精華町) に基づく幹線管渠の整備や面的整備を進め、健康で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全のために、下水道整備を推進します。

(新) 公共下水道事業特別会計への公営企業法の適用に向けた固定資産台帳整備等会計制度の移行作業に着手します (2,000 万円)。

第3回精華町住民フォーラム

今、日本は地震の活動期

失敗しない耐震・リフォームのコツ

～リフォームをお考えの方、地震対策について知りたい方、ぜひお越し下さい～

11月27日(木) **参加無料** 定員 80名 / 先着順

精華町 役場交流ホール

(講演会) 13:00～15:25 (個別相談会) 11:00～12:30 / 15:30～16:30 (事前予約制・参加費無料)

お電話またはFAXにてお申込み下さい。

【講演会】 大石 正典 (ISO規格推進)

「精華町で予想される大地震と木造住宅の具体的な耐震診断と補強方法について」

【個別相談会】 精華町 建築課

「精華町における耐震化の補助制度について」

【展示】 第一巻 ISO規格 建築士

「失敗しないリフォームのコツ (木造住宅編)」

【協賛】 松岡 正典 ISO規格推進

【協賛】 ISO 認定 建築士

【協賛】 人・家・街 安全支援機構

【協賛】 精華町

【協賛】 京都府

フリーダイヤル 0120-263-150
TEL 06-6456-1010 FAX 06-6456-1073
（受付時間）9:00～17:00（土・日・祭日を除く）

耐震改修の普及促進
※ポスターは昨年度のものです

2章 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり

1節 健康・医療

健康長寿のまちづくりを推進するため、せいか 365 運動など全庁的な健康増進運動に取り組みます。また、健康増進計画に示す健康の概念から、病気予防では、各種の健（検）診事業等を健康増進法等に基づき実施し、元気増進では、健康づくりプロジェクトの実践とともに、健康づくりへの意識向上・啓発普及活動を推進します。

子どもを産み、育てやすいまちづくりを推進するため、妊婦健診公費負担、不妊治療や不育治療等に要する経費助成、未熟児養育医療費助成などに継続的に取り組みます。

また、予防接種法に基づき、伝染病や感染症の蔓延防止のため、各種予防接種を実施します。

安心して医療を受けられるよう、国民健康保険事業特別会計や後期高齢者医療特別会計の安定した運営を行い、また、地域医療の拠点となる国民健康保険病院の施設改修工事を行います。



みんなで健康交流会



せいか 365 キャッチマーク

2節 児童福祉

平成 27 年 4 月から「子ども・子育て支援新制度」が施行されます。(新) 教育・保育施設及び地域型保育等に係る共通の給付 (989 万円) の仕組みが創設され、また、子育て短期支援事業や病児・病後児保育事業の継続実施などとあわせて多様な保育ニーズに対応し、保育・地域の子ども・子育て支援の総合的な推進を図ります。放課後児童対策についても、かしのき苑・光台近隣センターでの民間運営を継続し、充実した子育て及び保育環境の維持に努めます。

さらに、相談件数等が増加傾向にある児童虐待案件の早期発見・早期対応に努めるために相談専門員を継続配置するなど体制強化に努め、虐待防止に向けた普及啓発活動等の実施、関係機関等との連携による地域全体での見守り体制の充実を図ります。



子育てふれあい教室

3節 高齢・障害福祉

高齢者の健康づくり・介護予防の推進と高齢期の社会参画機会の場を充実するため、ふれあいサロンの立ち上げを支援し、社会福祉法人精華町社会福祉協議会、老人クラブや公益社団法人精華町シルバー人材センターへの運営助成、長寿を祝福する敬老会を継続実施します。

障害のある人が自立した日常社会生活を送ることができるように必要な障害福祉サービスや給付を提供し、社会参加活動を支援することで地域での暮らしと社会参加の促進を図ります。

また、平成 27 年度から開始される第 6 期介護保険事業計画となる介護保険制度について、その安定的な運営を図ります。

4節 コミュニティー・地域福祉

地域コミュニティの活動拠点として集会所の機能強化を図るため、山田自治会集会所の計画的な建替え事業を順次進めており、平成 27 年度で建物の建築工事を行います (5,599 万円)。

町の地域福祉の拠点施設である「かしのき苑」が築後 20 年を経過し、施設の適正安全管理と長寿命化の観点から、(新) 地域福祉センター長寿命化事業として順次計画的な改修を進めます (6,400 万円)。

コミュニティ・地域福祉の活動拠点について、公共施設等の適正管理・長寿命化・更新問題対応の観点から、公共施設を安定供給するため具現化しています。

高齢者や障害のある人などが住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりを構築し、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムを確立するため、「地域支え合い体制づくり事業」として各種事業を展開します。

自立した地域づくりと住民主体のまちづくりを目指し、各小中学校区の地域課題に応じた事業展開や組織づくりを支援するため、中学校区の住民組織団体を育成します。

また、福祉人材・ボランティアの育成や、民生・児童委員の活動支援に引き続き取り組みます。

国の対策として、低所得者に対する措置を講じるための臨時福祉給付金 (4,400 万円) 及び子育て世帯への影響を緩和し子育て世帯の消費の下支えを図る観点からの子育て世帯臨時特例給付金 (2,600 万円) を、前年度に続き対応します。



一緒にうれしい
On Your Side

みなさまのすぐとなりに京都中央信用金庫がいます。

① 京都中央信用金庫
精華支店

JR 祝園駅西 300m
☎ 0774 (93) 1321
FAX 0774 (93) 1124

ナント・なら・ずっと!



NANTO 南都銀行

精華支店

☎ 0774 (94) 2580

5節 防災・交通安全

交通安全対策に目を向けた安全・安心のまちづくりの推進と、環境負荷軽減及びライフサイクルコストの削減を目的に、計画的な取り組みとして、交通安全灯 LED 化整備事業を前年度に続き 2 年目として取り組みます (2,000 万円)。

近年の豪雨による浸水被害を防止するため、雨水路の整備を引き続き実施します。

住民の生命と安全を守るべく災害に強い「安全・安心のまちづくり」を実現するため、前年度から事業着手している消防庁舎の建替えについて、平成 27 年度はその総仕上げ年度として完成を目指し、地域の防災拠点としての機能をより強化させます (2 億 7,292 万円)。

また、消防庁舎の建替えに合わせて、消防無線設備のデジタル化に向けた消防無線デジタル化整備工事 (1 億 1,027 万円)、及び災害対応をよりの確、迅速に行うための消防指令システムの高機能化 (6,223 万円) の整備を完了させ、さらなる消防力の強化を図ります。

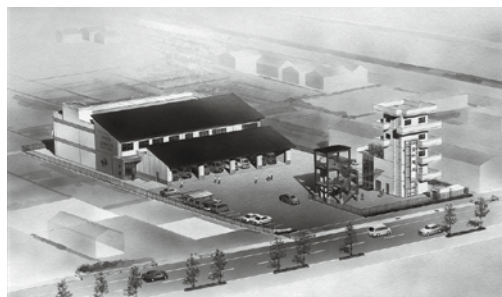
消防庁舎建替事業は防衛省の補助金(3億1,139万円)を受けて実施します。

現在 30 組織ある自主防災組織の運営に必要な経費を支援し、さらに平成 27 年度は新たに発足予定である 4 組織の結成に対して組織の育成を行い、防災力と減災力の維持に努めます。

地域の安全・安心を支える消防団の機動力を維持するために、消防団小型動力ポンプ付積載車 (第 3 分団第 4 部) 1 台の更新を行います (558 万円)。



防災訓練一斉放水



新消防庁舎 (完成イメージ)



工事が進む
新消防庁舎

暮らしに「ゆとり」と「安心」を
京銀 カードローン^{ワイド}

お客さまの急なご資金のご入用時に
お役に立てるカードローンです！

※本商品は個人のお客さまが対象です。
ご契約時には当行所定の審査がございます。

飾らない銀行 精華町支店
京都銀行 TEL.0774(93)2300

JA京都やましろ 精華町支店

便利で安心! JAバンク

精華町祝園駅西1丁目3 1-5

TEL 0774-94-2103

FAX 0774-94-5739

3 章 未来をひらく文化と環境のまちづくり

1 節 学校教育

発達障害児や肢体不自由児など学校生活での支援を要する児童・生徒の教育環境を確保するため、特別支援員及び介助員の配置を継続します(2,800万円)。

いじめや不登校など今日的な教育現場での問題を未然に防止するため、各小学校にスクールカウンセラーの専門職員の配置し、児童、保護者、教職員に対する専門的な指導助言を継続実施します(445万円)。

各小中学校に学校図書館司書を配置し、学校図書館運営及び環境整備の充実を図ります。

ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)を活用して、小学校の学校図書の充実を図ります(50万円)。

学校教育における外国語指導やコミュニケーション活動の充実を図るため、引き続き国のJETプログラムによる外国語指導助手を1名任用します。

子どもたちの命を守るため、前年度から事業着手している精華中学校校舎の建替えによる義務教育施設の耐震化を平成27年度中に完了させ、施設整備の総仕上げとして、町立小中学校全ての耐震化を完成させます(11億2,826万円)。

東光小学校の給食施設の老朽化により、(新)大型食器洗浄機の更新を行います(750万円)。

私立幼稚園児保護者への負担軽減のための就園奨励費について、文部科学省の補助金交付対象者が拡充されたことと合わせて、さらに幼稚園教育を推進させるための支援を行います(6,000万円)。



工事が進む精華中学校新校舎



新校舎骨組みへの卒業生からのメッセージ

2節 生涯学習

住民の学習意欲に応え、生涯学習を通じてより豊かで充実した生活を過ごせるよう学習機会を提供するとともに、積極的な自主活動も促進し、生涯学習の充実を図ります。また、子どもたちを取り巻く諸課題の解決を目指し、各種研修会等を開催するとともに、児童・生徒に対する体験学習の機会を確保します。

NPO 法人精華町体育協会を指定管理者として、町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設における施設利用者へのサービス向上と、施設の管理運営を図ります(4,600万円)。

町内にある指定文化財や、古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財の保存と活用を図るとともに、埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内での開発に対して発掘調査を実施するなど、適切な措置を講じます。



成人式



町民体育大会

3節 人権尊重と男女共同参画

平成 27 年度は、米国オクラホマ州ノーマン市との姉妹都市提携 10 周年記念となります。ノーマン市との姉妹都市関係を軸とした住民レベルでの国際交流をはじめ、民間国際交流団体等との協働による国際交流の推進、国の JET プログラムによる国際交流員の活動展開による外国人の生活支援など、学研都市にふさわしい国際化に対応したまちづくりを進めます。

(新) 人権教育・啓発推進計画策定事業(150万円)により、人権教育・啓発の推進に関する基本的指針及び施策の方向性を明らかにした計画の改定に取り組みます。

また、第 2 次男女共同参画基本計画に基づき事業推進を図り、男女共同参画社会の理念の実現を目指します。

人権啓発や住民交流の拠点であり地区避難場所にも位置づけられている**人権センター交流会館**について、**公共施設の安全管理の観点から耐震補強を行い、あわせて維持費のライフサイクルコスト縮減と老朽化対策を実施します(4,300万円)。**

4節 環境共生

稼働後 30 年以上が経過し、老朽化が著しい打越台環境センターに代わる施設として建設が進められている、木津川市クリーンセンター建設に係る応分の町負担金を支出します (9 億 7,733 万円)。

環境問題に関する意識高揚に向けて環境シンポジウムや打ち水大作戦を実施し、また、環境施策の柱となる環境基本計画の中間見直しを実施します。

学研地域内に進出・立地する企業等に対しては、専門的見地による支援を受けながら環境保全に関する安全性の確認を行い、快適な環境の保全に努めます。



環境シンポジウム

5節 情報化

高度情報化に対応した、住民情報や一般事務などの地方自治体業務の基盤となる情報基盤の安定運用を図り、個人番号制度をはじめとした各種の制度改正に伴うシステム改修、セキュリティ対策に万全を期します。

町の情報を広報誌・ホームページで適時的確に発信し、広報キャラクター「京町セイカ」を活用しながら知名度の向上に努め、「知らず・聴く・ともに考える」という基本姿勢に則った広報活動を行います。

町立図書館については、住民のニーズをとらえ、移動図書館車の運行を実施するなど、利用しやすい環境整備とサービス向上に努めるとともに、子どもと本に関する講習会や文学講座などの各種行事を通じて、住民の読書活動とふれあいづくりを推進します。



ICT ボランティア研修

4 章 自立を目指した協働のまちづくり

1節 住民協働

多様な主体による公共的活動を盛んにするため、地域公共人材の育成を図るため「せいかまちづくり塾」を継続開催し、(新) 多目的に利用できるコミュニティ施設のあり方についての調査業務に取り組みます (150 万円)。

きれいなまちづくりを推進するため、きれいなまちづくり運動推進協議会を主体とした住民協働による「花いっぱい運動」の展開を支援します。

2節 行財政運営

地方自治体の会計制度については、資産債務の適切な把握や将来の更新投資を的確に推計するため大きな変革期にあります。公共下水道事業特別会計の公営企業会計導入に向けた諸準備を進めるとともに、地方公会計についても財務書類の全国統一基準が示されたことを受けて、**(新)新地方公会計制度モデル事業(1,018万円)**として制度改正に対応します。また、公共施設等総合管理計画策定事業(200万円)に継続して取り組み、公共施設マネジメントを新地方公会計制度対応との両輪で進めていきます。

また、施策と事務事業の2階層による行政評価に継続して取り組み、内部統制の推進や新たな行政手法の研究を進めます。

これら地方自治体を取り巻く業務が専門化、複雑化、多様化するため、職員の資質向上を図るための職員研修事業を強化するとともに、あわせて専門的業務の非常勤職員採用等による人材活用によって雇用機会の創出を図ります(8,122万円)。

(新) 社会保障・税番号制度の導入により、平成28年1月から個人番号カード(マイナンバーカード)の交付等を円滑に実施するとともに、制度の周知普及を行います(222万円)。

また、個人番号カードを用いて、全国のコンビニエンスストアで「いつでもどこでも」住民票や印鑑証明書等の取得を可能にすることを目指し、個人番号カードの普及と利便性の向上を図ります。

(新) コンビニ交付事業(4,136万円)

最後に、平成27年度は、精華町の町制60周年の節目となり、**(新) 町制60周年記念式典事業を執り行います(300万円)。**

☆ふるさとづくり寄附金の活用☆

平成26年度にご寄附いただいたふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)を財源として、寄附者の意向に沿って、下記のとおり事業を実施します。

◆子どもを育むまちづくりに関する事業(50万円)

小学校の学校図書を購入します。



☆特定防衛施設周辺整備調整交付金を受けて実施する事業☆

特定防衛施設周辺整備調整交付金は、祝園弾薬庫が町内に立地しているために交付される交付金です。精華町では、この交付金を活用して様々な事業を実施しています。

(単位:千円)

事業名	事業費	事業名	事業費	事業名	事業費
公用車管理事業	1,077	集会所建設事業(山田集会所)	50,000	交通安全灯LED化整備事業	20,000
道路照明LED化整備事業	10,000	消防団車両更新事業	5,500	小学校管理運営事業(パソコン更新)	10,000
給食管理運営事業(給食室大型備品購入)	7,500	事務局一般事務経費(学校図書館司書配置)	2,700	いじめ等対策事業(スクールカウンセラー配置)	4,450

町民一人あたりでみる今年の予算(一般会計)



今年度と昨年度は、精華中学校や消防庁舎の建替えのため、教育費と消防費の額が大きくなっています。

町民一人あたりの予算の使いみちを調べてみよう！



平成27年度一般会計予算
142億7,000万円

÷

平成27年4月1日現在
37,489人

=

町民一人あたり
380,645円

380,645 円の内訳を目的別で見ると・・・

議会費
3,730円

↑
0.8%
UP

平成26年度
3,701円

総務費
38,549円

↑
13.6%
UP

平成26年度
33,941円

民生費
110,952円

↑
5.3%
UP

平成26年度
105,365円

衛生費
49,147円

↑
60.7%
UP

平成26年度
30,593円

農林水産業費
2,374円

↑
2.6%
UP

平成26年度
2,314円

商工費
2,184円

↓
15.7%
DOWN

平成26年度
2,592円

土木費
42,729円

↓
6.7%
DOWN

平成26年度
45,789円

消防費
23,668円

↓
4.8%
DOWN

平成26年度
24,854円

教育費
64,568円

↑
7.8%
UP

平成26年度
59,898円

公債費
42,211円

↓
2.0%
DOWN

平成26年度
43,053円

その他
533円

↓
60.5%
DOWN

平成26年度
1,349円

町民一人あたりでみる今年の予算

続いて、町民一人あたりの町税負担の状況を見てみましょう。

※金額は、平成 27 年度予算額を
平成 27 年 4 月 1 日現在の
精華町総人口で割ったものです。

増減率(%)

$$\left(\frac{\text{平成27年度予算}}{\text{平成26年度予算}} \times 100 \right) - 100$$

個人町民税

59,144円

納税義務者数で割ると…
129,074円



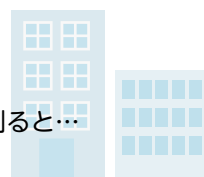
↑
1.3%
UP

平成26年度… 58,407 円

法人町民税

5,145円

納税義務者数で割ると…
352,607円



↓
7.4%
DOWN

平成26年度… 5,558 円

軽自動車税

1,341円



↑
6.1%
UP

平成26年度… 1,264 円

固定資産税

57,105円

納税義務者数で割ると…
145,466円



↓
2.2%
DOWN

平成26年度… 58,372 円

町たばこ税

2,490円



↓
18.0%
DOWN

平成26年度… 3,035 円

都市計画税

9,511円

納税義務者数で割ると…
28,857円



↓
0.9%
DOWN

平成26年度… 9,595 円

本紙への広告掲載の
お問い合わせ先



精華町役場

総務部 財政課 財政管理係
☎ 0774-95-1914



医療法人 社団 医聖会

学研都市病院

TEL.0774-98-2123

回復期リハビリテーション病棟開設

整形外科・一般内科・消化器科・循環器科・呼吸器科・外科・小児科・脳神経外科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科・皮膚科・放射線科・脊椎・脊髄センター・健診センター

診療時間 AM9:00～12:00 ※救急告示病院

休診日 日・祝日／年末年始(12/31～1/3)

FUJI xerox

富士ゼロックスシステムサービスは
IT化する自治体様を強力サポート。
さらなる住民サービス向上を目指します。

富士ゼロックスシステムサービス株式会社

営業本部 公共システム営業事業部 関西支店
TEL 06-6225-0390 9:00-17:30

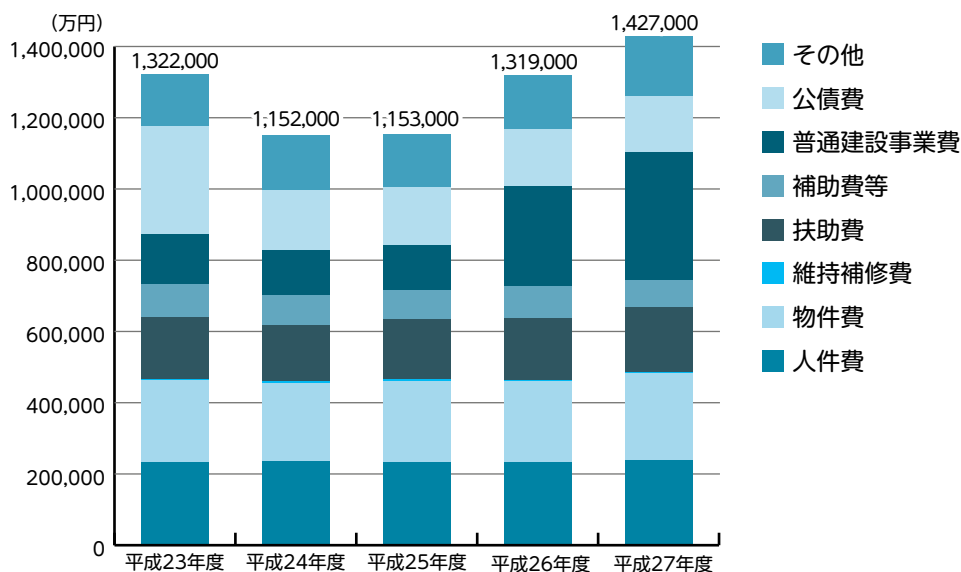


おかげで予算のことが
少しずつイメージできるようになったよ。

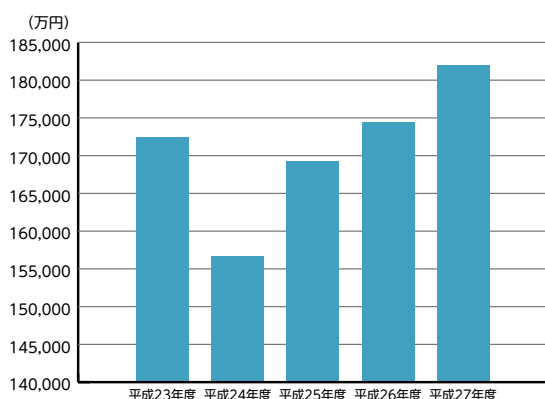
それはよかったですね。
それでは最後に、これまでの予算の推移と
今後の見通しを確認しておきましょう。



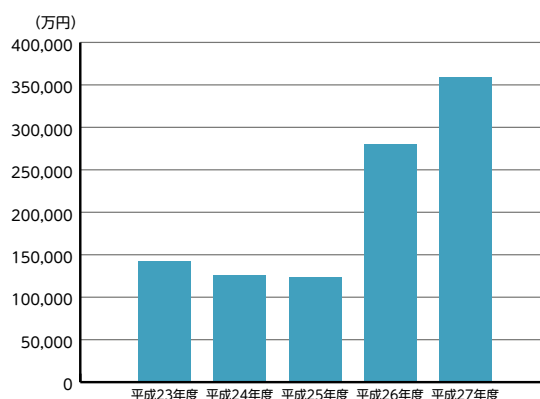
一般会計歳出(性質別)の推移(当初予算比)



扶助費の推移



普通建設事業費の推移



注) グラフの目盛はそれぞれ異なります。

町の予算額の推移を性質別に比較しました。

性質別に経年比較をしてみると、例年同額規模の予算を確保していることがわかりますが、平成26・27年度の普通建設事業費については、過年度に比べて大きく増加しています。これは、主に精華中学校と消防庁舎の建替え工事が実施されることによるものです。

一方で、社会保障経費(扶助費)についても、医療費や介護給付費が伸び続けており、増加傾向となっています(平成24年度は、子ども手当給付の制度見直しにより減額になっています)。

精華町の中期財政見通し(一般会計ベース:平成27年度～平成32年度)

(表1) 精華町の中期財政見通し

(単位:百万円、▲はマイナス)

		平成27年度 (予算ベース)	平成28年度 (見通し)	平成29年度 (見通し)	平成30年度 (見通し)	平成31年度 (見通し)	平成32年度 (見通し)
歳入	町税	5,060	5,085	5,110	5,136	5,162	5,187
	譲与税・交付金	692	685	740	810	810	810
	地方交付税	1,999	1,980	1,962	1,942	1,923	1,904
	国庫支出金	2,523	1,930	2,026	2,047	2,068	2,019
	地方債	2,424	1,889	1,060	1,069	1,060	1,119
	その他	1,134	1,215	837	837	837	886
	A	13,832	12,784	11,735	11,841	11,860	11,925
歳出	人件費	2,388	2,375	2,396	2,385	2,379	2,395
	(参考)職員人件費	2,242	2,239	2,270	2,269	2,273	2,289
	扶助費	1,820	1,875	1,931	1,989	2,048	2,110
	公債費	1,582	1,452	1,387	1,469	1,536	1,859
	普通建設事業費	3,585	2,611	1,354	1,321	1,209	1,009
	その他	4,895	4,840	4,914	4,986	5,040	5,096
	B	14,270	13,153	11,982	12,150	12,212	12,469
収支不足 A - B		▲ 438	▲ 368	▲ 247	▲ 309	▲ 353	▲ 544

(表2) 基金残高及び債務残高の推計(各年度末時点における残高)

(単位:百万円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
基金	財政調整基金	322	342	342	342	342	342
	減債基金	0	0	0	0	0	0
	その他特定目的基金	1,975	1,194	979	764	549	285
基金残高合計		2,297	1,536	1,321	1,106	891	627
債務	地方債	16,185	16,804	16,657	16,429	16,115	15,526
	債務負担行為	3,469	2,930	2,439	2,028	1,728	1,429
債務残高合計		19,654	19,734	19,096	18,457	17,843	16,955

平成27年3月に、精華町の中期財政見通しを策定しました。経済動向や地方財政を取り巻く諸制度が変化していくなかで、現時点で把握可能な数値を用いて推計しています。後年度の予算を拘束したり保障するものではありませんが、精華町第5次総合計画を推進していくための財政上の見通しとするものです。

歳入の根幹である町税収入は回復基調を見込んで推計していますが、医療や介護などの社会保障経費(扶助費)、建設事業のための地方債償還金(公債費)といった義務的経費の増加が、歳入増加分を上回って推移すると見込まれるため、単年度あたりでは収支不足が続くものと予想しています。収支不足を解消するには基金などからの補てんが必要となりますが、基金残高の減少傾向も続くため、基金に依存した財政運営には自ずと限界があります。持続可能な財政基盤を確立するために、行財政改革の継続、選択と集中型の強化、積極的な収入確保にも努めていく必要があります。

平成27年度『予算のあらまし(まちの羅針盤)』の発行にあたって

新年度を迎え、各事業のスタートにあわせて、今年も『予算のあらまし』（平成 27 年度予算版）を作成いたしました。

この『予算のあらまし』の作成は、町民の皆さまに本町の財政事情をお伝えするための取り組みの一環として、毎年 10 月に発行している『決算のあらまし』とともに、平成 16 年度予算分から継続しているものです。町予算の内容について、今年度に取り組む主な事業をはじめ、これからの本町のまちづくりに大きな影響を与える財政状況などを、イラストやグラフ・写真なども活用して、できるだけ分かりやすくお伝えしたいと工夫しながら、本誌の作成に取り組んでいます。

さて、学研都市精華町は、これまで先人の皆さまが積み重ねてこられた幾多のご尽力のおかげで、素晴らしいまちへと、成長を遂げつつあります。それは、目に見える都市基盤だけではなく、昨年は、本町のさまざまな団体が、その功績を称えられ、多数の表彰を受けられました。それは、精華町のいまを支える住民力の高さへの評価の表れであります。

一方で、急速な高齢化の進展に伴い、医療や介護の給付費が伸び続けており、平成 27 年度の予算においても、社会保障経費の増加が町財政圧迫の大きな要因となっています。こうした中、さまざまな分野での町民の皆さまのご活躍により、まさに健康長寿のまちづくりを先導していただいております。我々行政としても、保健、医療、介護、自立支援などの責務を果たすとともに、公共的団体との連携をさらに深め、町民の皆さまとの協働の輪を広げてまいります。

また、今年は、現在進めております精華中学校と消防庁舎の建替えを完成させる年であります。かねてより懸案課題でありました、義務教育施設の耐震化、防災拠点の整備について、安全・安心のまちづくりのために、全力でその実現を図ってまいります。

さらに、今年は、学研都市の起工式から 30 年を経て、新たなステージを展望するうえで、画期的な出来事で満ちた年になります。平成 16 年に企業立地促進条例を制定して以降、すでに 34 社の新規立地が実現し、今年は、新たに 3 社の大型立地施設の竣工や操業開始が予定されています。こうした画期的出来事を契機に、さらなる企業誘致や、より一層の情報発信に努めるとともに、学研都市の中心自治体として、先導的な役割を引き続き果たし、将来を見据えた学研都市のまちづくりを進めてまいります。

最後に、今後も、本町が目指します「人を育み未来をひらく学研都市精華町」の実現に向けてまい進し、「ふるさととは“ここ（精華町）”と誇れるまち」を築き上げられるよう、いかなる困難にも立ち向かい、「『命と希望をつなぐ』まちづくり」に全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成 27 年 4 月

精華町長

木村 要

まちの羅針盤

精華町の財政状況公表資料(予算篇)



- 発行 … 平成 27 年 4 月 精華町役場 総務部 財政課
- 住所 … 〒 619-0285 (個別番号)
京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 番地
- T E L … 0774-95-1914 (財政課ダイヤルイン)
- F A X … 0774-93-2233
- ホームページ … <http://www.town.seika.kyoto.jp>
- E - m a i l … zaisei@town.seika.kyoto.jp
- 印刷 … 関西美術印刷株式会社